

TikTokクリエイター・けんごが選ぶ「第1回けんご大賞」
著者の皆さんよりコメントをいただいております。



けんご大賞

【ベストオブけんご大賞】

『死にたがりの君に贈る物語』（ポプラ社）

綾崎隼 さん

今日まで小説家でいられたこと。これからも小説家でいられること。
当たり前ではない想いを言葉にしたら、ラブレターのような物語が
出来ました。

【けんご大賞】

『N』（集英社）

道尾秀介 さん

まったく違うメディアがこうして一つになれるのは嬉しいことです。
翼を選んで空を飛ぶか、手足を選んで陸を支配するかではなく、
協力し合ってスーパーマンのようなものを誕生させるのは、
僕も創作で目指している到達点の一つです。

【けんご大賞】

『君の顔では泣けない』（KADOKAWA）

君嶋彼方 さん

「“若者の活字離れ”は絶対に間違っている」
僕が一番印象に残っているけんごさんの言葉です。
けんごさんはTikTokという新しい媒体で小説を紹介し続け、
多くの若者が本と出会う機会を作ってくれました。
そんな中、『君の顔では泣けない』が選ばれたのは本当に光栄です。
このことをきっかけに、この作品が若い人を始めもっと多くの人々に届き、そして何かを
感じ、得られることを祈っております。この度は本当にありがとうございました。



【けんご大賞】
『月曜日の抹茶カフェ』（宝島社）
青山美智子 さん

けんご大賞という素敵な賞をいただき、とても嬉しく思っています。抹茶色の12カ月の物語に、さらにひとつ、フレッシュで鮮やかな色彩を与えていただいたような気持ちです。「縁」をテーマにした小説『月曜日の抹茶カフェ』を通して、この本をお手に取ってくださった方々と新たな縁が繋がり広がっていくことを願ってやみません。どうもありがとうございました。



【けんご大賞】
『白鳥とコウモリ』（幻冬舎）
東野圭吾 さん

やった！ けんご大賞とW受賞だ！



【けんご大賞】
『星を掬う』（中央公論新社）
町田そのこ さん

TikTokという新しい世界で物語を広めて頂き、ありがとうございます。私が学生のころにこんなコンテンツがあれば、もっと読書が豊かになったのだろうな



【けんご大賞】
『夜行秘密』（双葉社）
カツセマサヒコ さん

「若い人が本を読まなくなった」と言われて久しいですが、けんごさんの情報発信への反応を見ていると、小説の世界はもっと多くの人に愛されていけると勇気をもらえます。この受賞をきっかけに、自分の本からまた別の本へと、物語に興味を持つ方が増えたら幸いです。



【けんご大賞】
『檸檬先生』（講談社）
珠川こおり さん

新人賞受賞作で選ばれることになり、嬉しくてとてもドキドキしてます。今回の受賞を機に、より多くの方々に届きますように。この度は、ありがとうございました！



【特別賞】
『白い薔薇の淵まで』（河出書房新社）
中山可穂 さん

エロスとタナトス、愛と死がこの世のすべてである。この小説を再び紙の本で読者に届けられることを嬉しく思います。膨大な本の中からこの本を見つけてくださったけんごさん、ありがとうございます！

